

2020 年度 第 9 回 西日本放送番組審議会

1. 開催年月日 2021 年 1 月 19 日(火) 締め切りによる書面開催

2. 委員総数 8 名

書面参加委員 8 名

高 嶋 克 洋 委員長

鈴 森 賢 史 委 員

佃 昌 道 委 員

森 下 聖 史 委 員

藤 村 晶 彦 委 員

片 岡 雅 子 委 員

岡 田 佳 子 委 員

山 崎 達 成 委 員

2020 年度第 9 回 番組審議会議事次第

議 題

テレビ番組 『 2020 岡山・香川報道番組

変わる生活、新しい時代へ 』

放 送 日 2020 年 12 月 31 日 (木)17:30～18:30

制 作 RNC 西日本放送テレビ

【 議事概要 】

今回はテレビ番組『2020 岡山・香川報道番組 変わる生活、新しい時代へ』を視聴していただきました。委員の皆さまからは、

東京五輪の関係者の談話が入っていたが、いずれも「頑張ります」調だった。しかし、彼らは本来、2020 年夏に照準を合わせてトレーニングしてきたはず。1 年延期で、狂った歯車をどう乗り切るか。そうした胸の内を語ってもらいたかった。その上で、今夏に臨む決意がききたかった。

伝えられる視点によって弱い立場や困難な状況に置かれた人が変わり、視聴者はニュースを見るたびに思いが行ったり来たりする。どちらがいいとか悪いとかがないのが今の状況ではないか。だからこそ怒りや不安を極端に増幅して悪役を仕立てるようなワイドショーではなく、落ち着いた視点と未来を見据えた真実のニュースを追及していただきたいと思う。

岡山県民にとって、西日本豪雨からの復興は、大変重要なことであり、真備の復興等うまくその内容がまとまっていたと思う。

地元のオリンピック、パラリンピック候補者の特集も興味深かった。日本代表になれる方々であり、こういった方々を地元の間が知らないのは残念な話であり、自分自身の反省を込めて、よい企画だと思う。

CM 前の岡山・香川の四季の風景は、今年も非常に良いアクセントになっており、殺伐とした事件や考えさせられる取材の合間に映る郷土の美しい写真は、心に清涼な風をもたらし本当に良かった。

今の若い方たちはテレビから情報を得てないと聞く。Yahoo ニュースさえ見ないで、イイネやリツイートが多い情報や意見を、デマであってもそのまま事実として受け入れる傾向にあるようだ。テレビでは、多様な人の異なった意見、俯瞰の視点を視聴者に提供することが大切だと感じる。時間的制約や人材の候補など、ハードルは高いかもしれないが、一連のニュースを振り返った後に、若者、外国人、女性なども含め、様々な立場の人の話を幅広く聞く企画（コメンテーターとして、あるいは討論として）があってもよかったのかなと思う。

番組最後は、総まとめのような形で締めくくっても良いのでは？とも思った。なんとなくあっけなく終わった感があった。

来年の本番組は、明るいニュースで多くが占められることを期待したいと改めて切に思った。との意見がありました。